

第6回 通常総会議案書

平成30年6月15日（金）

於：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル

公益社団法人 京橋法人会

第 6 回 通常総会 次第

1. 開会のことば
2. 会長式辞
3. 議長選出
4. 議事録署名人の選任
5. 議 事
 - 第 1 号議案 平成 29 年度事業報告承認の件
 - 第 2 号議案 平成 29 年度決算報告承認の件
 - 報告事項
 - (1) 平成 29 年度中の特定資産の積立及び取崩しについて
 - (2) 平成 30 年度事業計画及び収支予算について
 - (3) 平成 30 年度中の特定資産の取崩しについて
 - (4) 「本会規程」の改定と創設
 - 〈改定〉 個人情報取扱規程
 - 〈創設〉 個人情報保護に関する基本方針
6. 会員増強功労者の表彰
7. 全法連・東法連功労者表彰の伝達
8. 来賓祝辞
9. 閉会のことば

平成29年度事業報告

概況

公益社団法人としての適正な制度対応を最重要課題として取り組み、法人会の基本理念に則った事業活動の積極的な展開を図るとともに、会の認知度向上、会員サービスにも配意して、組織の拡大・強化に努めた。特筆すべき事項は以下のとおりである。

1. 会員増強活動について

本年度は、会員増強期間を定めず、年間を通して会員増強活動を喫緊の最重要課題として、会全体で次のとおり取り組むこととした。

- (1)常議員を含めた各支部役員数を最低目標として目標数を定め、一層の増強活動に努めた。
- (2)個人事業者をも含めた「特別会員」としての入会勧奨にも力を注いだ。
- (3)昨年に引続き新入会員紹介キャンペーンとして、紹介者にクオカードを贈呈する施策を実施した。

2. 納税意識高揚及び地域社会（企業）貢献活動

(1)租税教育と絵はがきコンクール

①青年部会による租税教室の実施回数は前年を上回り、京橋管内の小学校5校で6回実施した。
(前年2校)

②女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」の作品応募を京橋管内の公立小学校に募り、5校の小学校より、前年を上回る128点の応募を得、表彰後に作品を主要施設に展示した。

(2)食育事業「なると金時 里むすめ」の苗植えと収穫

中央区の小学生を対象に、中央区教育委員会・築地青果市場・徳島県JA里浦が中心となり、健全な食生活・食文化の実現の学習に取り組んでおり、当法人会も社会貢献活動の一環として平成20年より参画している。

(3)第9回文化芸能公演会「ぎんざ寄席」の実施

地域企業、地域住民の福利厚生及び慰安に資することを目的に開催しており、今年度は、開催9回目の定着感と広報に力を入れたことにより、発売枚数、入場者数とも前年の過去最高動員を更新した。

(4)第1回「企業間異業種交流会」の開催

管内の異業種事業経営者同士の情報交換の場として、また、会員増強の場として、本年初めて開催し、100名を超す参加者で好評を博した。開催後のアンケート結果でも継続開催を望む声が多数あり、次回以降の充実した開催を目指したい。

(5)幼稚園並びに中央区社会福祉協議会に「お絵かきウチワ」を贈呈

第8支部単独事業として、平成24年から、節電の喚起と親子のコミュニケーションを願った「お絵かき団扇」の贈呈を行い、中央区内の全公立幼稚園並びに中央区社会福祉協議会へ約2,000枚のウチワを寄贈し、うち一園で贈呈式を開催した。

(6)支部単独による支部研修会、地域交流会

第9支部による税務研修と地域企業の交流を目的に、税務研修「あなたに教えたい経理処理」と講師による講談会を開催した。

3. 税制税務研究並びに提言に関する活動

(1)第34回全国法人会・福井大会への参加

第34回法人会全国大会「福井大会」(大会参加人員1,800名)が開催され、本部より松崎会長はじめ4名が参加した。平成30年度の『税制改正に関する提言』の趣旨説明と、①国・地方の行財政改革の

徹底、②社会保障の制度構築のため、適正な負担と受益の抑制、③中小企業に税制措置でさらなる活力、④本格的な事業承継税制の創設による事業の継続、の4つのスローガンを採択した。

(2)第31回全国青年の集い・高知大会への参加

全国の法人会青年部会による第31回全国青年の集い「高知大会」(大会参加人員2,400名)が開催され、当会青年部会より6名が参加した。大会スローガンは、『～未来へ継ぐ 絆「志国」～』

(3)第12回全国女性フォーラム・鹿児島大会への参加

全国の法人会女性部会による第12回法人会女性フォーラム「鹿児島大会」(大会参加人員1,700名)が開催され、当会女性部会より3名が参加した。本年のキャッチフレーズは、『輝け女性！その風は南から』

(4)提言活動の実施

全国大会で採択された「平成30年度の税制改正に関する提言要望書」を、日本橋法人会との連名により、会長、税制委員長並びに関係役員が中央区長、中央区議会議長を訪問し、それぞれへ趣旨説明と提言活動を実施した。

4. 研修事業の充実

(1)テーマ別セミナー

時機に応じた経営者向けセミナーを念頭に、本年は「賢い税務調査の受け方」、「事業・資産承継セミナー」を開催したほか、厚生委員会、青年部会、女性部会共同企画の「健康セミナー」、新入社員向け「租税セミナー」を開催した。

(2)支部別統一研修会

全支部統一テーマで開催する秋の支部別研修会は「消費税ミス事例集と平成29年度税制改正」のテーマで開催し、全支部の参加者は320人(前年236人)であった。

5. 広報の充実

法人会の認知度向上と会員サービスを念頭に、広報誌の内容の充実を図るとともに、ホームページのコンテンツの見直しと利便性の強化に努めた。

6. その他

- (1) 地球温暖化防止対策報告書制度の普及推進への積極的協力。
- (2) 公益目的事業のための「一般寄附金」を募り、募金者については承諾のうえ広報誌で顕彰した。
- (3) 京橋法人会館2階会議室の空き時間を利用し、貸出業務を行い財務強化の一助とした。

組織の状況

会員数	平成30年3月31日現在 2,546社 (正会員 2,480社 ・ 特別会員 66社)
役員等	理事 38名(内 常任理事20名) 監事 2名 常議員 40名 顧問 1名
支部数	8支部
部会数	3部会

平成29年度 事業実施状況報告書 (H29. 4. 1~H30. 3. 31)

実施日	事業区分	組織区分	事業名	会場	参加者総数	内一般参加数	備考欄
税知識の普及を目的とする事業							
公1-1							
H29.4.4	公1-1	本部	新設法人説明会	京橋税務署	31	31	(1)会社にかかる税金、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.6.2	公1-1	本部	新設法人説明会	京橋税務署	36	36	(1)会社にかかる税金、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.8.2	公1-1	本部	新設法人説明会	京橋税務署	72	72	(1)会社にかかる税金、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.10.3	公1-1	本部	新設法人説明会	京橋税務署	57	57	(1)会社にかかる税金、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.12.7	公1-1	本部	新設法人説明会	京橋税務署	23	23	(1)会社にかかる税金、(2)自主点検チェックシートの説明
H30.2.6	公1-1	本部	新設法人説明会	京橋税務署	17	17	(1)会社にかかる税金、(2)自主点検チェックシートの説明
新設法人説明会 合計 6回					236	236	
H29.4.6	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	26	11	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.5.11	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	44	27	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.6.6	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	71	50	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.7.6	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	51	29	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.8.7	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	42	27	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.9.5	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	87	44	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.10.4	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	34	19	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.11.2	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	24	12	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H29.12.5	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	115	80	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H30.1.11	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	27	17	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H30.2.7	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	11	4	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
H30.3.7	公1-1	本部	決算法人説明会	京橋税務署	449	199	(1)会社の決算・申告の実務、(2)自主点検チェックシートの説明
決算法人説明会 合計 11回					981	519	
H29.7.14	公1-1	本部	特別説明会	日本印刷会館	85	2	演題「交際費」、講師：税理士 中里拓哉氏
H29.8.22	公1-1	本部	特別説明会	日本印刷会館	61	2	演題「自己株式」、講師：税理士 岩田 篤氏
H29.11.21	公1-1	本部	特別説明会	日本印刷会館	79	2	演題「別表4、5」、講師：税理士 布施昌喜氏
H29.12.14	公1-1	本部	特別説明会	日本印刷会館	59	1	演題「減価償却」、講師：税理士 谷中和也氏
H30.1.23	公1-1	本部	特別説明会	日本印刷会館	39	1	演題「役員給与」、講師：税理士 曾宮崇広氏
H30.2.22	公1-1	本部	特別説明会	日本印刷会館	49	1	演題「経営判断と税務処理」、講師：税理士 香山正男氏
特別説明会 合計 6回					372	9	
H29.9.13	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第1回)	法人会館	32	0	法人税申告書作成セミナー(第1回)「減価償却」講師：京橋税務署 西法人審理担当上席
H29.10.16	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第2回)	法人会館	28	0	法人税申告書作成セミナー(第2回)「役員報酬・交際費・寄附金」
H29.11.8	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第3回)	法人会館	28	0	法人税申告書作成セミナー(第3回)「租税公課・所得税控除」
H30.1.17	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第4回)	法人会館	26	0	法人税申告書作成セミナー(第4回)「繰越欠損金、繰戻還付」
H30.2.8	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第5回)	法人会館	24	0	法人税申告書作成セミナー(第5回)「消費税」
H30.3.13	公1-1	本部	法人税申告書作成セミナー(第6回)	法人会館	28	0	法人税申告書作成セミナー(第6回)「総合問題」
法人税申告書作成セミナー 合計 5回					166	0	
H29.9.14	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第1回)	法人会館	27	0	源泉所得税入門(第1回)「毎月の源泉徴収」講師：京橋税務署 林源泉担当上席
H29.10.17	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第2回)	法人会館	24	0	源泉所得税入門(第2回)「非課税所得・現物給与」
H29.11.9	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第3回)	法人会館	28	0	源泉所得税入門(第3回)「年末調整」
H30.1.16	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第4回)	法人会館	25	0	源泉所得税入門(第4回)「法定調書・給与所得者の確定申告」
H30.2.9	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第5回)	法人会館	18	0	源泉所得税入門(第5回)「報酬・料金、非居住者所得に対する源泉徴収」
H30.3.14	公1-1	本部	源泉所得税入門セミナー(第6回)	法人会館	28	0	源泉所得税入門(第6回)「退職者の源泉徴収」
源泉所得税入門セミナー 合計 5回					150	0	
H29.9.26	公1-1	支部	第1支部研修会(統一テーマ)	銀座ブロッサム	76	32	テーマ「タダではすまない! 消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等」講師：税理士 大畑智宏氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席
H29.9.29	公1-1	支部	第4支部研修会(統一テーマ)	銀座ブロッサム	28	15	テーマ「タダではすまない! 消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等」講師：税理士 齋藤 明氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席
H29.10.10	公1-1	支部	第5支部研修会(統一テーマ)	銀座ブロッサム	47	14	テーマ「タダではすまない! 消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等」講師：税理士 齋藤 明氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席
H29.10.13	公1-1	支部	第2・3支部研修会(統一テーマ)	フェニックスプラザ	35	10	テーマ「タダではすまない! 消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等」講師：税理士 齋藤 明氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席
H29.10.17	公1-1	支部	第6支部研修会(統一テーマ)	銀座キャピタルホテル新館	38	14	テーマ「タダではすまない! 消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等」講師：税理士 大畑智宏氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席

平成29年度 事業実施状況報告書 (H29. 4. 1~H30. 3. 31)

実施日	事業区分	組織区分	事業名	会場	参加者総数	内一般参加数	備考欄
H29.10.18	公1-1	支部	第9支部研修会 (統一テーマ)	月島区民館	33	4	テーマ『タダではすまない！消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等』 講師:税理士 齋藤 明氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席
H29.10.24	公1-1	支部	第7・第8支部合同研修会 (統一テーマ)	全印健保会館	63	29	テーマ『タダではすまない！消費税ミス事例集と平成29年度税制改正等』 講師:税理士 大畑智宏氏、京橋税務署 齋藤第1統括官、西審理担当上席
支部別研修会(統一テーマ) 合計7回					320	118	
H29.5.22	公1-1	本部	新入社員租税セミナー	日本印刷会館	73	8	内容:会社に掛かる税金「法人税」「消費税」「源泉所得税」 新入社員及び新任経理担当者を対象とした租税セミナー 講師:京橋税務署法人、源泉各担当官
H29.11.17	公1-1	本部	調査部法人部会研修会	銀座プロッサム	102	47	第1部 講師 東京国税局調査第一部長 山縣哲也氏「税務行政の現状と課題」 第2部 講師 同 審理課主査 木村 大助氏「平成29年度税制改正等について」 講師 同 消費税課実務指導専門官 森田 周治氏「消費税軽減税率制度について」
H29.11.22	公1-1	女性部会	税制セミナー	法人会館	14	1	演題「審判所の仕事」 講師:京橋税務署 青木副署長
H30.2.23	公1-1	本部	第一ブロック税務研修会	銀座プロッサム ホール	348	65	『平成29年度決算実務の直前対策』 講師:税理士 柴田知央氏 第一ブロック法人会(麹町・神田・日本橋・京橋・芝法人会共催)
その他の税務研修会 合計4回					537	121	
H29.4.13	公1-1	本部	税務相談	法人会館	1	1	
H29.5.18	公1-1	本部	税務相談	法人会館	1	0	
H29.6.8	公1-1	本部	税務相談	法人会館	1	0	
H29.7.13	公1-1	本部	税務相談	法人会館	0	0	
H29.9.14	公1-1	本部	税務相談	法人会館	0	0	
H29.10.19	公1-1	本部	税務相談	法人会館	1	1	
H29.11.16	公1-1	本部	税務相談	法人会館	0	0	
H29.12.14	公1-1	本部	税務相談	法人会館	1	0	
税務相談 合計 8回					5	2	
H29.6.6	公1-1	青年部会	租税教室	城東小学校	22	12	青年部会講師による租税教室、女性部会役員による絵はがきコンクール参加についての留意点説明。【会場】城東小学校、【講師】吉田幹事、中里部会長
H29.10.30	公1-1	青年部会	租税教室事前打合せ	法人会館	3	0	中里部会長、清水部副部会長による今期租税教室運営に関する打ち合わせ 租税教室台本、資料の改訂と打ち合わせ。
H29.11.7	公1-1	青年部会	租税教室事前打合せ	法人会館	3	0	中里部会長、清水部副部会長による今期租税教室運営に関する打ち合わせ 租税教室台本、資料の改訂と打ち合わせ。
H29.11.15	公1-1	青年部会	租税教室事前打合せ	法人会館	3	0	中里部会長、清水部副部会長による今期租税教室運営に関する打ち合わせ 租税教室台本、資料の改訂と打ち合わせ。
H29.11.24	公1-1	青年部会	租税教室事前打合せ	泰明小学校	4	2	中里部会長、事務局板垣、租税教室を実施する6年生担任教師2名にて泰明小学校では初の 実施となる租税教室の事前打ち合わせを実施
H29.11.29	公1-1	青年部会	租税教室事前打合せ	法人会館	8	0	本年度租税教室担当者による租税教室の事前打ち合わせを実施、内容を検討・調整。 青年部:中里部会長、清水部副部会長、月岡副部会長、柴幹事、辻畑会計幹事 京橋税務署:法人1部門西上席、事務局:後藤専務理事、板垣
H29.12.4	公1-1	青年部会	租税教室事前練習会	法人会館	4	0	泰明小学校の租税教室講師担当による事前練習会を実施。 講師の清水部副部会長、柴幹事を中心に中里部会長、事務局板垣が参加。
H29.12.8	公1-1	青年部会	租税教室事前練習会	法人会館	5	0	泰明小学校の租税教室講師担当による事前練習会を実施。 講師の月岡副部会長、辻畑会計幹事を中心に中里部会長、櫻井監事、事務局板垣が参加。
H29.12.11	公1-1	青年部会	租税教室事前練習会	法人会館	3	0	中央小学校の租税教室講師担当による事前練習会を実施。 講師の柴幹事、吉田会計幹事を中心に清水部副部会長、遠藤幹事、事務局板垣が参加。
H29.12.14	公1-1	青年部会	租税教室	泰明小学校	67	62	青年部会講師による租税教室。2クラスで実施 参加者:青年部講師4名見学3名、京橋税務署署1名参加 一般参加者:児童60名(1クラス30名×2)、担任教師2名
H29.12.18	公1-1	青年部会	租税教室	中央小学校	29	21	青年部会講師による租税教室。1クラスで実施 参加者:青年部講師2名見学4名、京橋税務署署2名参加 一般参加者:児童20名、担任教師1名
H30.2.1	公1-1	青年部会	租税教室	京橋築地小学校	68	64	青年部会講師による租税教室。 1クラスで実施 参加者:青年部講師2名見学1名、京橋税務署署1名参加 一般参加者:児童62名、担任教師2名
H30.2.14	公1-1	青年部会	租税教室事前練習会	法人会館	4	0	明石小学校の租税教室講師担当による事前練習会を実施。 講師の辻畑会計幹事、北見副部会長を中心に中里部会長、事務局板垣が参加。
H30.2.15	公1-1	青年部会	東法連青年部会全体連絡会議 「租税教育活動事例発表」	ヒルトン東京	410	0	・租税教育活動事例発表 当会より、清水部副部会長、月岡副部会長が租税教室の事例発表を行った。
H30.2.20	公1-1	青年部会	租税教室	明石小学校	43	38	青年部会講師による租税教室。1クラスで実施 参加者:青年部講師2名見学2名、京橋税務署署1名参加 一般参加者:児童37名、担任教師1名
租税教育関連事業 合計 15回					676	199	
H29.8.28	公1-1	本部	三者協議会	法人会館	16	8	議題:統一支部研修会について 1. 具体的実施要領等について 参加者:法人会(会長・事業研修委員長、支部長・研修委員・専務・次長) 署(青木副署長、齋藤第1統括、西上席審理担当官)税理士会(支部長、副支部長2名、部長2名、担当講師1名)
H30.1.26	公1-1	本部	事業研修委員会	法人会館	10	2	平成31年度事業計画(事業研修委員会所管事業)について
H30.2.5	公1-1	本部	三者協議会	法人会館	9	3	京橋税務署、東京税理士会京橋支部との法人会の平成30年度 事業計画(研修関係)の具体的検討
その他事業 合計 3回					35	13	

平成29年度 事業実施状況報告書 (H29. 4. 1~H30. 3. 31)

実施日	事業区分	組織区分	事業名	会場	参加者総数	内一般参加数	備考欄
納税意識の高揚を目的とする事業							
H29.11.16	公1-2	本部	納税表彰式	銀座プロッサム	86		納税表彰は、国税の申告と納税及び租税教育等に関して、功績顕著な団体又は個人及び法人を顕彰することにより、広く納税思想の高揚等に資することを目的としている式典。税務署長表彰、税務署長感謝状、納税団体会長感謝状の授与が行われた。
H29.6.9	公1-2	本部	納税啓発キャンペーン	数寄屋橋交差点界隈5か所	440	433	街頭キャンペーン(1)納税啓発塔『銀の門』清掃、(2)納税啓発街頭キャンペーン 京橋税務署、中央部税務事務所、中央区役所、関係6団体が銀座地区数か所に別れ、納税啓発チラシ等を配布 法人会は銀座松屋前にて法人会長、青年部会長ほか、が参加
H29.11.6	公1-2	本部	納税啓発キャンペーン	数寄屋橋交差点界隈5か所	440	433	街頭キャンペーン(1)納税啓発塔『銀の門』清掃、(2)納税啓発街頭キャンペーン 京橋税務署、中央部税務事務所、中央区役所、関係6団体が銀座地区数か所に別れ、納税啓発チラシ等を配布 法人会は銀座松屋前にて法人会長、青年部会長ほか、が参加
H29.11.14	公1-2	青年部会	山手線一周税務広報活動	JR山手線10駅の駅前	10000	10000	田町、新橋、秋葉原、上野、奥町、池袋、新宿、原宿、渋谷、品川の各駅にて税務広報活動を実施。税務広報物を1万部配布。青連協副会長兼北見副部会長は全箇所、他の青年部会員は田町、新橋、秋葉原、品川に5名参加。
H30.2.6	公1-2	本部	納税啓発キャンペーン	数寄屋橋交差点界隈5か所	440	433	街頭キャンペーン(1)納税啓発塔『銀の門』清掃、(2)納税啓発街頭キャンペーン 京橋税務署、中央部税務事務所、中央区役所、関係6団体が銀座地区数か所に別れ、納税啓発チラシ等を配布 法人会は銀座松屋前にて法人会長、青年部会長ほか、が参加
納税表彰式・納税啓発キャンペーン 合計 5回					11,406	11,299	
H29.10.13	公1-2	女性部会	第8回税に関する絵はがきコンクール第1次審査会	法人会館	9	0	女性部会幹事8名による選考会。応募総数5枚128点→50点に絞り込み。
H29.10.18	公1-2	女性部会	第8回税に関する絵はがきコンクール最終審査会	法人会館	6	0	第1次審査会通過作品50点の中より、各賞の最終選定作業。参加：(株)渡邊木版画舗代表取締役・渡辺章一郎氏(有識者、審査員長)、松崎会長、後藤専務理事、吉川女性部会長、中里青年部会長、職員1名)
H29.11.11	公1-2	女性部会	第8回税に関する絵はがきコンクール展覧会	松屋銀座本店、築地KYビル	30000人以上		松屋銀座本店：入賞作品のみ(11月11日～11月16日) 築地KYビル：全作品。(11月17日～11月24日) 一般参加者は施設来場者数に準ずる。
H29.11.13	公1-2	本部	第8回税に関する絵はがきコンクール展覧会視察	銀座松屋8階	13	0	入賞作品展覧会々場(銀座松屋)にて関係者(東京国税局3名、署5名、法人会5名)による視察および記念撮影を実施。
H29.12.18	公1-2	女性部会	税に関する絵はがきコンクール表彰式	中央区立京橋葉地小学校	390	383	朝礼の時間にて表彰式を執り行う。入賞者へ賞状と副賞の授与。署より金田署長(税務署長賞の授与)、ほか1名出席。当日より会長ほか4名出席。
税に関する絵はがきコンクール関連事業 合計 5回					418	383	
公1-3 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業							
H29.4.7	公1-3	女性部会	第12回全国女性フォーラム鹿児島大会	城山観光ホテル	1700	0	《大会キャッチフレーズ『輝け女性！その風は南から』》 ・記念講演～演題『明日の社会と税金を語る～霞が関からワシントンまで～』、 ・式典～『スローガン』唱和、活動報告、大会宣言ほか 参加者3名(吉川部会長、伴副部会長、中島副部会長)
H29.5.18	公1-3	本部	税制委員会	法人会館	11	4	平成30年度税制改正要望事項「京橋提案」の取り纏め 出席者 京橋税務署2名、税理士会京橋支部(大田、香山税理士)
H29.10.5	公1-3	本部	第34回法人会全国大会福井大会	福井県産業会館	1,800	0	《平成30年度税制改正スローガン》 ・厳しい財政状況を踏まえ、国、地方とも行財政改革の徹底を！ ・超高齢化社会に対応した社会保障制度を構築するため適正な負担と大胆な受益の抑制を！ ・地域経済と雇用の担い手である中小企業に、税制措置でさらなる活力を！ ・中小企業は地域経済の要。本格的な事業承継税制の創設により事業の継続を！ 第1部：記念講演会「今後の政治と経済の行方」 講師：毎日新聞専門編集委員 与良正男氏 第2部：式典 税制改正提言の報告、租税教育報告、大会宣言ほか 参加者4名(松崎会長、泉専務副会長、後藤専務理事ほか)
H29.11.2	公1-3	本部	税制改正提言活動	中央区役所	10	7	税制改正提言活動(中央区長、中央区議会議長への提言活動) 参加者：(中央区) 中央区長、副区長、総務部長、税務課長(法人会) 松崎会長、谷税制委員長、後藤専務理事
H29.11.10	公1-3	青年部会	第31回全国青年の集い高知大会	高知県民文化ホール、三翠園	2400	0	《大会スローガン『未来へ継ぐ絆 志国 高知』》 ・部会長サミット 会場：三翠園 参加：中里部会長 ・大会式典 会場：高知県民文化ホール 参加者5名(中里部会長・清水副部会長・月岡筆頭幹事・北見会計幹事・吉田幹事) ・記念講演走ること伝える大切な事～夢・出会い・絆～ 講師 間 寛平氏
H29.6.9	公1-3	本部	税務連絡協議会	税理士会京橋支部会議室	21	14	平成29年度 役員改選、平成28年度事業報告・決算報告 ほか 会長、専務理事出席
H29.7.18	公1-3	本部	税務連絡協議会	税理士会京橋支部会議室	21	14	京橋税務署新幹と税務協力6団体長との意見交換、今後の事業計画について
H29.9.8	公1-3	本部	税務連絡協議会	税理士会京橋支部会議室	21	14	(1)納税表彰式の実施案、(2)税を考える週間行事について、(3)税務署からの連絡事項、(4)6団体の事業報告
H29.11.6	公1-3	本部	税務連絡協議会	税理士会京橋支部会議室	21	14	(1)納税表彰式実施状況、(2)「税を考える週間」行事について ほか
H30.1.24	公1-3	本部	税制委員会	法人会館	11	2	平成30年度事業計画(税制委員会所管事業)について
公2 地域企業の健全な発展に資する事業							
H29.6.13	公2	支部	第9支部 税務研修会	月島区民館	34	10	税務研修会「あなたに教えたい経理処理」、講演会「日向ひまわり氏」他
H29.7.4	公2	本部	簿記講習会	法人会館	315	15	7/4～8/24 全15回 受講者数24名(うち非会員1名) 講師：税理士 木内 寛氏
H29.9.2	公2	女性部会	税務見学会	箱根方面	20	0	バス車中「税金クイズ」を実施。併せて富士箱根伊豆国立公園(大涌谷)周辺を見学、また改修工事前の重要文化財(箱根富士屋ホテル)にて昼食を摂るなど、懇親をはかる
H29.9.12	公2	本部	経営者セミナー『賢い税務調査の受け方』	日本印刷会館	135	1	講師：税理士 牧野義博氏

平成29年度 事業実施状況報告書 (H29. 4. 1～H30. 3. 31)

実施日	事業区分	組織区分	事業名	会場	参加者総数	内一般参加数	備考欄
H29.10.26	公2	本部	簿記講習会 補講	法人会館	6	1	11月19日日商簿記3級試験への補習授業 講師:税理士 木内 寛氏
H29.12.8	公2	本部	経営者セミナー『事業・資産承継セミナー』	銀座プロッサム	34	17	第1部「企業オーナーのための相続対策」講師:税理士法人チエスター 第2部「事業承継のためのM&A活用法」講師:企業活性化パートナーズ 日本橋法入会との共催
H30.1.18	公2	本部	広報委員会	法人会館	11	2	平成30年度事業計画(広報委員会所管事業)について
H30.2.20	公2	本部	健康セミナー	銀座プロッサム	28	1	『アンチエイジングで老化と認知症を予防し、行動力をアップする食生活』 講師:医学博士、管理栄養士、日本医療栄養センター所長 井上正子氏
H30.3.13	公2	青年部会	青年部会主催セミナー	銀座プロッサム	25	5	演題:「絆～人生を変えた様々な出会い～」 元プロサッカー選手で事故に遭い車椅子生活になり、その後パラリンピック日本代表選手になった京谷和幸氏の経験による講演
H29.4.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」4・5月号発行(483号)				主な項目 (1)第5回通常総会のお知らせ、(2)平成29年度 研修計画、(3)平成29年度 税制改正大綱掲載、(4. 000部発行)
H29.6.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」6・7月号発行(484号)				主な項目 (1)第5回通常総会のお知らせ、(2)第9回文化芸能公演会「ぎんざ寄席」チケット発売開始、(3)簿記講習会案内、(4)異業種交流会案内 (4. 000部発行)
H29.8.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」8・9・10月号発行(485号)				主な項目 (1)第5回通常総会報告、(2)京橋税務署人事異動、(3)法人税申告書作成セミナー案内、(4)源泉所得税入門案内 (4. 000部発行)
H29.11.1	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」12・1月号発行(486号)				主な項目 (1)平成30年度税制改正に関する提言、(2)ぎんざ寄席、異業種交流会実施報告 (4. 000部発行)
H30.1.25	公2	本部	広報誌「法人きょうばし」2・3月号発行(487号)				主な項目 (1)絵はがきコンクール入賞作品発表、(2)事業報告 (4. 000部発行)
公3	地域社会への貢献を目的とする事業						
H29.5.12	公3	本部	厚生委員会		21	11	1. 社会貢献事業 第9回文化芸能公演会「ぎんざ寄席」の実施要領 2. 福利厚生制度推進協議会
H29.5.18	公3	本部	食育事業「苗植えセレモニー」	中央区立京橋築地小学校	60	57	サツマイモ「なると金時(さとむすめ)」の苗植えセレモニー。松崎会長、ほか青果市場関係者、徳島県JA里浦理事ほか、中央区教育委員会担当者、京橋築地小学校長、担当教諭、4年生児童50名参加
H29.7.4	公3	支部	お絵かきうちわ贈呈式	中央区立明正幼稚園	30	27	第8支部主催 出席者 法人会:松崎会長、金山第8支部常議員他、幼稚園:平野園長、教諭2名、星組園児(年長)24名、中央区教育委員会 学務課係長、 (1)贈呈式、(2)園児による歌と遊戯
H29.7.4	公3	支部	お絵かきうちわ贈呈式	中央区社会福祉協議会	6	3	第8支部主催 出席者 社会福祉協議会:小泉副会長、斎藤常務理事、活動センター主事、法人会:松崎会長、金山第8支部常議員ほか うちわ贈呈に対する協議会から第8支部へ感謝状授与。
H29.10.5	公3	本部	食育事業「収穫祭」	中央区立京橋築地小学校	59	56	サツマイモ「なると金時(さとむすめ)」の収穫セレモニー。徳島県JA里浦、築地青果市場、中央区教育委員会、京橋法人会森口副会長、京橋築地小学校4年生児童 50名参加
H29.10.13	公3	女性部会	中央区健康福祉まつりチャリティーバザー用品整理・値付け	法人会館	9	0	バザー供出品の整理、値付け作業。
H29.9.7	公3	本部	第9回文化芸能公演会『ぎんざ寄席』	銀座プロッサム	803	74	出演:主催者(松崎会長・渡辺厚生委員長・大同支社長) 出演者(林家たい平・瀧川鯉昇、江戸家まね猫、日向ひまわり ほか) チケット寄贈(中央区社会福祉協議会50席) 主催 京橋法人会、後援 大同生命、AIG損保、アフラック
共益	会員の交流に資するための事業、その他法人の目的を達成するために必要な事業						
H29.5.15	共益	青年部会	定時連絡協議会	法人会館	17	0	第一部セミナー 講師 西上席調査官「税制改正について」 第二部懇親会 来賓:藤原副署長、齋藤第一統括官、西上席調査官
H29.6.8	共益	女性部会	第23回定時連絡協議会	法人会館	28	0	【1部】昼食懇親会、【2部】会議(内容:(1号議案)H28年度事業報告・決算報告、(2号議案)H29年度事業計画・予算案、(3号議案)役員選任の件)
H29.7.18	共益	本部	税務連絡協議会	銀座東武ホテル	77	29	京橋税務署新幹部と税務協力団体6団体役員との意見交換会
H29.8.3	共益	本部	企業間異業種交流会	銀座東武ホテル	116	20	管内法人・個人を対象とした異業種交流会。 法人会役員紹介、法人会事業紹介DVD上映
H29.9.24	共益	青年部会	第一ブロック合同交流会	WILDMAGIC	81	13	幹事会:(公社)日本橋法入会青年部会 京橋法入会青年部会参加人数5名
H29.10.16	共益	女性部会	東法連女連協第1B合同研修会	ホテルグランドパレス	31	0	第1部:講演会『リハビリメイクの概要』、第2部:懇談会、参加:吉川部会長、伴副部会長、中島副部会長、北見幹事、石井幹事、事務局1名
H29.11.13	共益	青年部会	青年部会意見交換会	法人会館	14	0	第一部セミナー 講師:西上席調査官「税制改正について」 第二部懇親会 来賓:青木副署長、齋藤第一統括官、西上席調査官
H30.1.18	共益	本部	税務連絡協議会 新年賀詞交歓会	銀座東武ホテル	99		官公署幹部と税務関連民間6団体会員との賀詞交歓会
H30.1.23	共益	女性部会	女性部会 新年賀詞交歓会	帝国ホテル	28	1	女性部会員と官公署幹部及び関係団体幹部との賀詞交歓会
H30.3.12	共益	女性部会	東法連女連協全体連絡会議	京王プラザホテル	250	0	1部:講演会『脳が元気になる方法』、東法連女連協はがきコンクール結果発表、2部:交流懇親会、参加者:吉川部会長、伴副部会長、中島副部会長、石井幹事、北見幹事、事務局1名
H30.3.16	共益	青年部会	平成29年度東法連青連協交流ボウリング大会	東京ドームボウリングセンター	196	0	東法連青連協交流会 当会より5名参加
法人会計	法人の目的を達成するために必要な事業						
H29.4.26	法人会計	女性部会	幹事会	銀の塔	13	0	第23回定時連絡協議会最終打合せ、H29年度事業計画の件、各種事業実施・経過報告、参加報告他
H29.4.27	法人会計	本部	監事監査会	法人会館	5	0	平成28年度 1. 事業実施報告 2. 会計監査報告 松崎会長、泉総務担当副会長、後藤専務理事、小林監事、米山監事ほか事務局

平成29年度 事業実施状況報告書 (H29. 4. 1~H30. 3. 31)

実施日	事業区分	組織区分	事業名	会場	参加者総数	内一般参加数	備考欄
H29.5.16	法人会計	本部	常任理事会	法人会館	16	2	1. 第5回通常総会議案書の承認について、2. 報告事項 3. その他
H29.5.16	法人会計	本部	理事会	法人会館	30	5	1. 第5回通常総会議案書の承認について、利益相反取引について、会長特別感謝状について、代表理事、業務執行理事の職務執行状況報告 2. 報告事項 3. その他 出席者 理事25名、京橋税務署3名、OAG税理士法人2名
H29.6.16	法人会計	本部	第5回通常総会	銀座東武ホテル	81	0	第1号議案 平成28年度事業報告、第2号議案 平成28年度決算報告、第3号議案 役員改選 報告事項、会長特別感謝状贈呈 ほか 出席正会員数1,515 (内委任状 1,434)
H29.6.16	法人会計	本部	臨時理事会	銀座東武ホテル	31	0	議題:役員改選に伴う会長、副会長、専務理事及び常任理事の選定。常議員及び顧問の選任。理事29名、監事2名出席
H29.6.21	法人会計	青年部会	幹事会	法人会館	7	0	青年部会平成29年度事業のうちあわせ等
H29.6.22	法人会計	女性部会	幹事会	銀の塔	9	0	【議題】1. 事業実施および経過報告(定時連絡協議会収支報告、税に関する絵はがきコンクール経過報告ほか)2. 税務見学会(バスセミナー)の件、3. 今後の予定について打合せ
H29.6.27	法人会計	支部	第6支部役員会	つきぢ田村	14	0	1. 平成28年度 事業、決算報告 2. 会員増強活動について ほか
H29.8.4	法人会計	支部	第7支部役員会	ちりり	4	0	平成29年度下半期事業について、会員増強活動について
H29.8.16	法人会計	青年部会	幹事会	法人会館	10	0	青年部会 平成29年度事業のうちあわせ等
H29.9.19	法人会計	女性部会	幹事会	銀の塔	9	0	事業実施報告(税務見学会)、経過報告(税に関する絵はがきコンクール)、日程調整(税に関する絵はがきコンクール一次審査会、福祉まつりバザー一品値付け作業、税制セミナー)、出席確認(第1B研修会)、その他
H29.10.6	法人会計	青年部会	幹事会	法人会館	9	0	青年部会平成29年度事業のうちあわせ等
H29.10.12	法人会計	本部	常任理事会	銀座プロッサム	19	3	主な議題:1. 上半期事業実施状況報告、2. 理事会付議事項について 3. 会員増強推進活動について 他
H29.10.12	法人会計	本部	理事・常議員全体会議	銀座プロッサム	34	5	主な議題:1. 事業実施状況報告、職務執行状況報告 他 2. 第1回「企業間異業種交流会」の実施状況、第9回文化芸能公演会「ぎんざ寄席」の実施状況について 3. 会員増強推進活動について 他
H29.11.10	法人会計	女性部会	幹事会	銀の塔	9	9	議題:事業実施経過報告(絵はがきコンクール審査結果と展示について、第1B役員研修会、中央区健康福祉まつり(中止)、確認事項(税を考える週間にちなむ税制セミナー)、新春セミナー 賀詞交歓会の件、その他報告事項
H29.12.11	法人会計	青年部会	幹事会	法人会館	8	0	青年部会平成29年度事業のうちあわせ等
H29.10.12	法人会計	本部	会員増強・福利厚生制度推進協議会	銀座プロッサム	45	16	1. 会員増強活動について、 2. 福利厚生制度の進捗状況 3. 福利厚生制度の推進計画と具体的な推進策 4. その他 【出席】法人役員、大同生命、AIU、AFLAC各担当者、推進員
H30.1.15	法人会計	女性部会	幹事会	銀の塔	8	0	議題:事業実施報告(絵はがきコンクール実施報告、税制セミナー収支報告)、新春セミナーについて配役決定および最終確認、今後の事業予定確認
H30.1.17	法人会計	青年部会	幹事会	酒菜庵ちやぼうず		0	青年部会セミナーについて
H30.1.29	法人会計	支部	第7支部役員会	ちりり	4	0	議題:1. 第8支部との合併について、2. 会員増強活動について、3. 支部講演会について
H30.2.8	法人会計	本部	総務組織委員会	法人会館	21		平成30年度 事業計画について(総務組織委員会提案)、支部会計担当者も出席
H30.2.14	法人会計	女性部会	幹事会	銀の塔	8	0	平成30年度 女性部会事業計画について 他
H30.2.23	法人会計	本部	第1ブロック法人会専務理事・事務局長会議	銀座プロッサム	9		出席者:各会専務理事、事務局長、東法連吉井参与、 議題:第1ブロック会長会の実施要領、各会の現状報告、意見交換等
H30.3.13	法人会計	青年部会	幹事会	醍醐味	8	2	当年度・次年度の青年部会セミナーに関して検討
H30.3.14	法人会計	支部	第5支部役員会	福市	7	0	議題:1. 平成30年度の支部運営について、 2. 会員増強活動について、3. 次期役員改選に向けた対応、他
H30.3.16	法人会計	本部	常任理事会	法人会館	18	3	議題:1. 事業報告、2. 理事会付議事項について、3. その他
H30.3.16	法人会計	本部	理事会	法人会館	33	4	議題:1. 平成29年度事業報告、2. 平成30年度事業計画、収支予算、3. 本会規程の改定と創設、4. 第6回通常総会の日程と議案内容等 ほか
H30.3.26	法人会計	青年部会	幹事会	法人会館	9	0	議題:青年部会当年度事業実施状況の報告・次年度の事業について
通常総会					合計 1回		
常任理事会					合計 3回		
理事会及び理事常議員全体会議					合計 4回		
会員増強及び福利厚生制度推進合同会議					合計 1回		
監事監査会					合計 1回		
青年部会・幹事会					合計 7回		
女性部会・幹事会					合計 6回		
その他会議・委員会等					合計 16回		
<p>1. 以上のとおり、年度中に予定していた事業で実施しなかった事業は、「中央区健康福祉まつりのチャリティバザー」(台風のため中止)のみで、予定していなかった事業で新たに実施した事業は一切ない。</p> <p>2. 事業報告の附属明細書 平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。</p>							

貸借対照表(平成30年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	37,617,512	33,098,731	4,518,781
未収会費	945,100	941,700	3,400
未収金	2,274	0	2,274
前払費用	401,985	188,091	213,894
立替金	89,092	86,096	2,996
流動資産合計	39,055,963	34,314,618	4,741,345
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産定期預金	5,419,514	5,419,514	0
基本財産合計	5,419,514	5,419,514	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	17,120,270	17,120,270	0
減価償却引当資産	17,396,772	17,396,772	0
周年行事積立預金	6,547,006	6,547,006	0
会館修繕積立預金	38,060,000	38,060,000	0
備品等購入準備預金	2,368,800	2,628,000	△ 259,200
企業間異業種交流会準備預金	2,000,000	3,000,000	△ 1,000,000
特定資産合計	83,492,848	84,752,048	△ 1,259,200
(3)その他固定資産			
建物	109,341,960	111,865,236	△ 2,523,276
建物附属設備	299,668	342,180	△ 42,512
什器備品	200,227	217,524	△ 17,297
土地	110,798,255	110,798,255	0
電話加入権	218,568	218,568	0
その他固定資産合計	220,858,678	223,441,763	△ 2,583,085
固定資産合計	309,771,040	313,613,325	△ 3,842,285
資産の部合計	348,827,003	347,927,943	899,060
II 負債の部			
1.流動負債			
未払法人税等	71,000	71,000	0
前受金	232,400	233,580	△ 1,180
前受会費	0	0	0
預り金	5,000	0	5,000
流動負債合計	308,400	304,580	3,820
2.固定負債			
退職給付引当金	17,120,270	17,120,270	0
預り敷金	1,200,000	1,200,000	0
固定負債合計	18,320,270	18,320,270	0
負債の部合計	18,628,670	18,624,850	3,820
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2.一般正味財産	330,198,333	329,303,093	895,240
(うち基本財産への充当額)	5,419,514	5,419,514	0
(うち特定資産への充当額)	66,372,578	67,631,778	△ 1,259,200
正味財産の部合計	330,198,333	329,303,093	895,240
負債及び正味財産の部合計	348,827,003	347,927,943	899,060

正味財産増減計算書

平成29年1月1日から平成30年12月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	541	541	0	
基本財産受取利息	541	541	0	
特定資産運用益	69,324	76,362	△ 7,038	
特定資産受取利息	69,324	76,362	△ 7,038	
受取会費	56,040,600	60,822,600	△ 4,782,000	
正会員受取会費	56,040,600	60,822,600	△ 4,782,000	
事業収益	4,976,745	4,637,603	339,142	
研修事業収益	917,060	603,680	313,380	
社会貢献活動収益	1,278,000	1,230,000	48,000	
不動産賃貸事業収益	2,767,895	2,800,024	△ 32,129	
書籍販売事業	13,790	3,899	9,891	
受取補助金等	17,803,848	17,361,398	442,450	
全法連助成金	15,408,300	15,458,900	△ 50,600	
東法連補助金	2,395,548	1,902,498	493,050	
受取負担金	1,251,500	1,211,405	40,095	
受取負担金	1,251,500	1,211,405	40,095	
受取寄附金	440,000	290,000	150,000	
受取寄附金	440,000	290,000	150,000	
雑収益	477,061	496,606	△ 19,545	
受取利息	61	106	△ 45	
雑収益	477,000	496,500	△ 19,500	
経常収益計	81,059,619	84,896,515	△ 3,836,896	
(2) 経常費用				
事業費	64,550,656	58,537,141	6,013,515	
役員報酬・給料手当	29,832,994	27,541,934	2,291,060	
退職給付費用	861,984	786,806	75,178	
福利厚生費	4,854,010	4,374,955	479,055	
会議費	2,481,146	1,581,186	899,960	
会場費	1,778,947	1,566,473	212,474	
修繕費	198,253	0	198,253	
旅費交通費	2,126,177	1,896,962	229,215	
通信運搬費	3,341,295	2,936,248	405,047	
減価償却費	2,261,854	2,200,627	61,227	
消耗品費	537,622	437,911	99,711	
印刷製本費	3,924,740	2,868,981	55,759	
光熱水料費	715,301	716,563	△ 1,262	
賃借料	587,871	523,736	64,135	
保険料	1,502,643	1,360,780	141,863	
諸謝金	3,373,700	3,503,429	△ 129,729	
租税公課	1,096,234	1,114,007	△ 17,773	
支払負担金	511,492	411,000	100,492	
支払寄附金	0	30,000	△ 30,000	
委託費	3,880,394	3,650,941	229,453	
新聞図書費	839,132	541,092	298,040	
渉外費	5,440	4,540	900	
雑費	839,427	488,970	350,457	
管理費	15,078,922	18,104,637	△ 3,025,715	
役員報酬・給料手当	5,000,104	6,629,569	△ 1,629,465	
退職給付費用	122,016	197,194	△ 75,178	
福利厚生費	848,206	1,243,185	△ 394,889	
会議費	1,808,291	2,146,786	△ 338,495	
会場費	369,773	336,301	33,472	
修繕費	39,347	0	39,347	
旅費交通費	227,140	355,229	△ 128,113	
通信運搬費	630,504	799,165	△ 168,661	
減価償却費	442,048	439,599	2,449	
消耗品費	301,521	337,338	△ 35,817	
印刷製本費	899,377	901,338	△ 1,961	
光熱水料費	141,962	142,213	△ 251	
賃借料	122,094	170,142	△ 48,048	
保険料	214,129	333,975	△ 119,846	
諸謝金	0	0	0	
宣伝広告費	100,000	90,000	10,000	
租税公課	231,426	233,673	△ 2,247	
支払負担金	487,900	538,400	△ 50,500	
支払寄附金	30,000	0	30,000	
委託費	1,829,146	1,792,839	36,307	
新聞図書費	94,943	92,988	1,955	
渉外費	306,393	369,985	△ 63,592	
雑費	832,566	954,718	△ 122,152	
経常費用計	79,629,578	76,641,778	2,987,800	
評価損益等調整前当期経常増減額	1,430,041	8,254,737	△ 6,824,696	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	1,430,041	8,254,737	△ 6,824,696	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損				
什器備品除却損	1	0	1	
雑損失				
雑損失	464,801	504,300	△ 39,499	
経常外費用計	464,801	504,300	△ 39,499	
当期経常外増減額	△ 464,801	△ 504,300	39,499	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	965,240	7,750,437	△ 6,785,197	
法人税・住民税及び事業税	70,000	70,000	0	
当期一般正味財産増減額	895,240	7,680,437	△ 6,785,197	
一般正味財産期首残高	329,303,093	321,622,656	7,680,437	
一般正味財産期末残高	330,198,333	329,303,093	895,240	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	15,408,300	15,458,900	△ 50,600	
受取全法連助成金	15,408,300	15,458,900	△ 50,600	
一般正味財産への振替額	△ 15,408,300	△ 15,458,900	50,600	
一般正味財産への振替額	△ 15,408,300	△ 15,458,900	50,600	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	330,198,333	329,303,093	895,240	

正味財産増減計算書内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経営増減の部				
(1) 経営収益				
基本財産運用益	0	0	541	541
基本財産受取利息	0	0	541	541
特定資産運用益	0	0	69,324	69,324
特定資産受取利息	0	0	69,324	69,324
受取会費	28,020,300	5,604,060	22,416,240	56,040,600
正会員受取会費	28,020,300	5,604,060	22,416,240	56,040,600
事業収益	2,195,060	2,781,685	0	4,976,745
研修事業収益	917,060	0	0	917,060
社会貢献活動収益	1,278,000	0	0	1,278,000
不動産賃貸事業収益	0	2,767,895	0	2,767,895
書籍販売事業	0	13,790	0	13,790
受取補助金等	16,606,074	239,555	958,219	17,803,848
全法連助成金	15,408,300	0	0	15,408,300
東法連補助金	1,197,774	239,555	958,219	2,395,548
受取負担金	0	496,500	755,000	1,251,500
受取負担金	0	496,500	755,000	1,251,500
受取寄附金	220,000	44,000	176,000	440,000
受取寄附金	220,000	44,000	176,000	440,000
雑収益	0	55,000	422,061	477,061
受取利息	0	0	61	61
雑収益	0	55,000	422,000	477,000
経営収益計	47,041,434	9,220,800	24,797,385	81,059,619
(2) 経営費用				
事業費	56,651,211	7,899,445	0	64,550,656
役員報酬・給料手当	28,551,266	1,281,728	0	29,832,994
退職給付費用	839,155	22,829	0	861,984
福利厚生費	4,725,456	128,554	0	4,854,010
会議費	228,393	2,252,753	0	2,481,146
会場費	1,678,947	100,000	0	1,778,947
修繕費	139,352	58,901	0	198,253
旅費交通費	2,068,113	58,064	0	2,126,177
通信運搬費	3,306,387	34,908	0	3,341,295
減価償却費	1,622,592	639,262	0	2,261,854
消耗品費	526,321	11,301	0	537,622
印刷製本費	2,749,801	174,939	0	2,924,740
光熱水料費	502,785	212,516	0	715,301
賃借料	572,301	15,570	0	587,871
保険料	1,429,430	73,213	0	1,502,643
諸謝金	3,373,700	0	0	3,373,700
租税公課	770,543	325,691	0	1,096,234
支払負担金	281,000	230,492	0	511,492
支払寄附金	0	0	0	0
委託費	1,888,225	1,992,169	0	3,880,394
新聞図書費	839,132	0	0	839,132
渉外費	5,440	0	0	5,440
雑費	552,872	286,555	0	839,427
管理費	0	0	15,078,922	15,078,922
役員報酬・給料手当	0	0	5,000,104	5,000,104
退職給付費用	0	0	122,016	122,016
福利厚生費	0	0	848,296	848,296
会議費	0	0	1,808,291	1,808,291
会場費	0	0	369,773	369,773
修繕費	0	0	39,347	39,347
旅費交通費	0	0	227,116	227,116
通信運搬費	0	0	630,504	630,504
減価償却費	0	0	442,018	442,018
消耗品費	0	0	301,521	301,521
印刷製本費	0	0	899,377	899,377
光熱水料費	0	0	141,962	141,962
賃借料	0	0	122,094	122,094
保険料	0	0	214,129	214,129
諸謝金	0	0	0	0
宣伝広告費	0	0	100,000	100,000
租税公課	0	0	231,426	231,426
支払負担金	0	0	487,900	487,900
支払寄附金	0	0	30,000	30,000
委託費	0	0	1,829,146	1,829,146
新聞図書費	0	0	94,943	94,943
渉外費	0	0	306,393	306,393
雑費	0	0	832,566	832,566
経営費用計	56,651,211	7,899,445	15,078,922	79,629,578
評価損益等調整前当期経営増減額	△ 9,609,777	1,321,355	9,718,463	1,430,041
評価損益等調整	0	0	0	0
当期経営増減額	△ 9,609,777	1,321,355	9,718,463	1,430,041
2. 経営外増減の部				
(1) 経営外収益				
経営外収益計	0	0	0	0
(2) 経営外費用				
固定資産除却損	0	0	1	1
什器備品除却損	0	0	0	0
雑損失	232,400	46,480	185,921	464,801
経営外費用計	232,400	46,480	185,921	464,801
当期経営外増減額	△ 232,400	△ 46,480	△ 185,921	△ 464,801
他会計振替額	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,842,177	1,274,875	9,532,542	965,240
法人税・住民税及び事業税	0	70,000	0	70,000
当期一般正味財産増減額	△ 9,842,177	1,204,875	9,532,542	895,240
一般正味財産期首残高				329,303,093
一般正味財産期末残高				330,198,333
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	15,408,300	0	0	15,408,300
受取全法連助成金	15,408,300	0	0	15,408,300
一般正味財産への振替額	△ 15,408,300	0	0	△ 15,408,300
一般正味財産への振替額	△ 15,408,300	0	0	△ 15,408,300
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高				330,198,333

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、償却原価法によっている。ただし、取得価額と債券金額との差額に重要性が乏しい場合は、償却原価法を適用しない。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物は定額法により、建物附属設備及び什器備品は定率法により減価償却している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金は、定年時の要支給額を勘案して計上し退職給与引当資産を設定する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。ただし、課税事業者に該当していない。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,419,514	0	0	5,419,514
小 計	5,419,514	0	0	5,419,514
特定資産				
減価償却引当資産	17,396,772	0	0	17,396,772
退職給付引当資産	17,120,270	0	0	17,120,270
周年行事積立預金	6,547,006	0	0	6,547,006
会館修繕積立預金	38,060,000	0	0	38,060,000
備品等購入準備預金	2,628,000	0	259,200	2,368,800
企業間異業種交流会準備預金	3,000,000	0	1,000,000	2,000,000
小 計	84,752,048	0	1,259,200	83,492,848
合 計	90,171,562	0	1,259,200	88,912,362

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,419,514	0	(5,419,514)	0
小 計	5,419,514	0	(5,419,514)	0
特定資産				
減価償却引当資産	17,396,772	0	(17,396,772)	0
退職給付引当資産	17,120,270	0	0	(17,120,270)
周年行事積立預金	6,547,006	0	(6,547,006)	0
会館修繕積立預金	38,060,000	0	(38,060,000)	0
備品等購入準備預金	2,368,800	0	(2,368,800)	0
企業間異業種交流会準備預金	2,000,000	0	(2,000,000)	0
小 計	83,492,848	0	(66,372,578)	(17,120,270)
合 計	88,912,362	0	(71,792,092)	(17,120,270)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	126,163,800	16,821,840	109,341,960
建物付属設備	682,500	382,832	299,668
什器備品	1,390,942	1,190,715	200,227
合 計	128,237,242	18,395,387	109,841,855

5. 満期保有目的の債券

満期保有目的の債券の内訳は、次のとおりである。

国債 20,000,000円 ただし、特定資産として保有している。

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
全法連助成金	全法連	0	15,408,300	15,408,300	0	—
補助金						
東法連補助金	東法連	0	2,395,548	2,395,548	0	—
合計		0	17,803,848	17,803,848	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
受取補助金等計上による振替額	15,408,300
合計	15,408,300

8. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

9. 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	17,120,270	0	0	0	17,120,270

財産目録 (平成30年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金		
	手許有高	運転資金として	37,617,512
	当座預金		27,791
	みずほ銀行築地支店(口座0018567)		29,662,675
	みずほ銀行築地支店(口座0102626)		73,259
	三井住友銀行京橋支店		6,708,884
	三菱UFJ銀行新富町支店		2,423,972
	三菱UFJ銀行築地支店		17,640,598
	三井住友銀行銀座支店		961,560
	城南信用金庫銀座支店		977,553
	普通預金	運転資金として	876,849
	みずほ銀行築地支店		7,197,392
	三菱UFJ銀行新富町支店		3,975,339
	城北信用金庫築地市場支店		29,091
	1支部三菱UFJ銀行京橋中央支店		89,900
	2・3支部みずほ銀行銀座支店		583,929
	4支部三菱UFJ銀行銀座通支店		404,869
	5支部昭和信金京橋支店		295,577
	6支部城北信金中央支店		402,696
	7支部三菱UFJ銀行新富町支店		230,254
	8支部三井住友銀行築地支店		473,050
	9支部三菱UFJ銀行月島支店		320,030
	郵便貯金	運転資金として	392,657
	振替貯金	運転資金として	297,273
	未収会費	平成28,29年度分	432,381
	その他	源泉所得税還付金	945,100
	前払費用	火災保険料、全国大会、全国女性フォーラム経費	2,274
	立替金	職員労働保険料等	401,985
			89,092
流動資産合計			39,055,963
(特定資産)			
基本財産	基本財産定期預金	三菱UFJ銀行新富町支店	運用益を管理費の財源として使用している
特定資産	退職給付引当資産	みずほ銀行築地支店定期預金 国庫債券(ゆうちょ銀行扱) 定額郵便貯金 三菱UFJ銀行新富町支店定期預金 三井住友銀行京橋支店定期預金	退職金の支給に備えるため積立てている
	減価償却引当資産	城北信金築地市場支店定期預金 定額郵便貯金 三菱UFJ銀行新富町支店定期預金 三井住友銀行京橋支店定期預金	将来の資産取得のため積立てている
	周年行事積立預金	定額郵便貯金 三菱UFJ銀行新富町支店定期預金 三井住友銀行京橋支店定期預金	周年事業のため積立てている (特定費用準備資金)
	会館修繕積立預金	三菱UFJ銀行新富町支店定期預金 三井住友銀行京橋支店定期預金 国庫債券(ゆうちょ銀行扱) 城北信用金庫築地市場支店定期預金	京橋法人会館の補修を目的として、将来必要となる取替更新工事を実施するための資金(特定費用準備資金。公益目的事業で58.65%使用)
	備品等購入準備預金	三菱UFJ銀行新富町支店定期預金	将来の特定備品買替のための資金として
	企業間具業種交流会準備預金	三菱UFJ銀行新富町支店定期預金	標題新規事業のための積立て
その他固定資産	建物	中央区湊1-13-1	供用財産
	建物附属設備	中央区湊1-13-1 会議室音響設備 追加工事一式	(公益目的事業で58.65%使用)
	什器備品	中央区湊1-13-1 会議室ホワイトボード パソコン2台 2階落下防止金物 備忘勘定	供用財産 (公益目的事業で85.28%使用)
	土地	中央区湊1-13-1	京橋法人会館の土地のうち 58.65%を公益目的事業で使用
	電話加入権	中央区湊1-13-1	供用財産
固定資産合計			218,568
資産合計			309,771,040
(流動負債)			
	未払法人税等		71,000
	前受金		232,400
	預り金	テナント4月分賃料 中央区福祉まつり寄附	5,000
流動負債合計			308,400
(固定負債)			
	退職給付引当金		17,120,270
	預り敷金		1,200,000
固定負債合計			18,320,270
負債合計			18,628,670
正味財産			330,198,333

監 査 報 告 書

公益社団法人 京橋法人会

会長 松崎宗仁 殿

平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行及び財産の状況を監査しましたので、次のとおり報告いたします。

1. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
2. 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は、法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。
3. 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において、適正に示しているものと認めます。

平成30年4月26日

公益社団法人 京橋法人会

監事 星野 雅信 

監事 宮坂 信次 

年度別「特定資産の積立て及び取崩し」状況

(単位：円)

準備 種別 資金	積立て及び取崩し年度	平成28年度末 積立額	取崩し年度						
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	平成35年度
備品等 購入 準備 資金	コピー機及び丁合機	1,440,000 (税抜)	259,200	220,800	240,000	240,000	240,000	240,000	
	平成29年4月よりリース (6年)								
	電話機	1,188,000 (税抜)		198,000	198,000	198,000	198,000	198,000	198,000
	平成30年4月よりリース (6年)								
企業間 異業種 交流会 準備 資金	企業間異業種交流会	3,000,000 (税込)	1,000,000	1,000,000	1,000,000				
	平成29年の第1回から 平成31年の第3回分まで								
積立額合計		5,628,000円							
各年度の取崩し額合計		5,628,000円	1,259,200	1,418,800	1,438,000	438,000	438,000	438,000	198,000

1. 当初、備品等購入準備資金の取崩し額は、平成29年度分を税込表示 (259,200円) で表示していたが、28年度の積立額が税抜き表示で積み立てていることから、平成30年度の取崩し額を再調整する (220,800円) ことで整合させる。
2. 電話機の取崩しは、積立て時の税抜き価額で償却することとし、企業間異業種交流会準備資金は、税込表示での積立てのため現状どおり。
3. なお、平成29年度の特定資産への積立てはない。

平成30年度 事業計画書

I 基本方針

法人会の「基本理念」に則り、よき経営者を目指すものの団体として、納税意識の向上と企業経営及び社会の健全な発展に貢献するための事業展開を図る。

併せて、会員企業経営者の一層の資質の向上を持って、組織の強化、研修活動の充実を図り、地域企業の健全な発展と地域社会への貢献を目的とする事業の展開を推し進めるため、次の重点事項を定める。

II 重点事項

1. 総務組織関係

- (1) 会員の減少傾向に歯止めをかけるため、「会員増強」を喫緊の最重要課題として全会一丸となって取り組み、各支部ごとに目標値を設定して、支部役員一人一人が率先して地域企業との接触の機会を捉え、より一層新規会員の確保に努める。
- (2) 法人会会計の総括的基準に沿った会務の運営に努め、共益費の削減、事業内容の見直し等により、公益性を高める事業活動の充実を図り、活性化した法人会活動を展開する。また、「自主点検チェックシート」の活用を推進し、企業の税務コンプライアンス向上に努める。
- (3) 税知識の普及を目的とした「生徒・児童等への租税教育の実施、体験学習等の支援」及び納税意識の高揚を目的とする「絵はがきコンクールの実施」の他、社会貢献活動の一層の推進を図るため、地域の社会福祉活動への積極的支援に努める。
- (4) 管内の異業種事業経営者同士の情報交換の場として、「企業間異業種交流会」を開催することで、経営ノウハウ、事業展開のヒントの機会を提供し、併せて、法人会の存在をアピールし会員増強にも繋げる。
- (5) 国税電子申告・納税システム「e-Tax」並びに地方税の「eLTax」について、税務当局及び関連団体と連携しながら一層の利用率向上に努める。
- (6) 公益認定後の会活動の充実と組織の活性化を図るため、会事業への積極的な参画と、次代を担う若手役員の発掘に努める。
- (7) 税務署はじめ関係官庁、支部税理士会ならびに納税団体、友誼団体との連携を一層密接にするよう努める。

2. 税制関係

税制改正要望に当たっては、税制のあり方を十分検討した上で、都心部の特殊性と地域企業のニーズを踏まえた要望意見を取りまとめ、当会独自の税制改正要望を提出し、全法連が中心となる「税制改正提言」に協力するとともに、政府および関係官庁に働きかける。

3. 広報関係

- (1) 公益社団法人京橋法人会「税と地域の情報誌『法人きょうばし』」を通じて、会員への情報提供を一層充実させるとともに、会員以外の地域企業および地域社会への情報誌としての位置づけを視野に法人会の認知度向上を目指す。
- (2) 広く一般に対しての税の啓発活動を中心とした税情報、社会貢献活動等を中心とした地域情報等、公益法人としての活動内容の広報に努める。

- (3) ホームページの充実と併せ、各種説明会・セミナー、会員サービス事業への直接申込等、利便性の高い内容に拡充を図る。

4. 事業研修関係

- (1) 法人会の基本理念に沿って、租税法を重点とした研修会を実施するほか、経営者のための時機に応じた研修会を開催し、会員相互の自己啓発の支援を柱とする事業の強化に努めるとともに、広く一般の地域企業の参加も見据えた研修会の展開を図る。
- (2) 税法、経営、経理に関する講習会、説明会、研究会などを頻繁に開催し、地域企業従業員の資質向上にも役立つ研修事業にも配意し、関連する資料や参考書の作成、配布を行う。
- (3) 経営支援サービス・会員サービス事業の普及・利用促進を図り、企業の健全な発展に貢献する。
- (4) 会員または広く一般企業関係者を対象とした、「無料税務相談」の一層の利用拡大を図り、身近で気軽な会社関係税務の問題解決に資する。

5. 厚生関係

- (1) 「文化芸能公演会」は、当法人会の地域社会貢献活動の目玉的事業であり、一層の定着と、併せて、地域企業関係者の慰安と福利厚生に資する。
- (2) 各種共済保障制度等の厚生事業、異業種交流会、会員支援事業を通じて、会員が「身近な法人会」として利用できるよう、併せて、各種共済保障制度等の厚生事業が会務運営の大きな収入源であることを認識し、広く現行の福利厚生制度の一層の周知に努める。

6. 支部、部会関係

- (1) 支部活動は、地域企業にとって最も身近でかつ直接的なものであることから、「支部別研修会」を始めとし、非会員を含めた地域企業が参加し易い事業を積極的に推進し、支部活動のより一層の充実を図る。
- (2) 青年部会、女性部会、調査部法人部会の活動を活発に展開し、部会のさらなる充実を図る。

Ⅲ 具体的事業計画

【公益事業Ⅰ】税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業

1. 税知識の普及を目的とする事業【事業研修・支部・部会】

- (1) 新設法人説明会、決算法人説明会をはじめとする、各種税務研修会の開催
- (2) 無料税務相談の実施
- (3) 小学生に対する『租税教育』の実施、体験学習等の支援

2. 納税意識の高揚を目的とする事業【総務組織・広報・部会】

- (1) 納税表彰式、納税モニュメントをはじめとする街頭キャンペーンの実施
- (2) 税に関する「絵はがきコンクール」の実施
- (3) 広報誌やホームページによる税情報の発信

3. 税制および税務に関する調査研究並びに提言に関する事業【総務組織・税制・部会】

- (1) 税制に関する調査研究、税務行政に対する意見要望等の情報収集
- (2) 税制に関する要望、意見の取りまとめ

- (3) 政府、国会、地元選出議員等に対する税制改正に関する提言の実施
- (4) 全法連主催の全国大会、全国青年の集い、女性フォーラムへの参加による情報交換等の実施
- (5) 上部団体主催の税制セミナーへの参加による情報収集
- (6) 関係官庁および税務協力団体との情報交換、意見交換の実施

【公益事業Ⅱ】地域企業の健全な発展に資する事業【事業研修・広報・厚生・部会】

- (1) 簿記講習会をはじめとする経営、経理、労務等のセミナーの実施
- (2) ホームページによる企業情報並びに地域情報の発信

【公益事業Ⅲ】地域社会への貢献を目的とする事業【総務組織・厚生・支部・部会】

- (1) 地球温暖化対策報告書制度の普及推進
- (2) 「中央区健康福祉まつり」への支援・参画
- (3) 食育イベントの支援・参画
- (4) 文化芸能公演会「ぎんざ寄席」の実施
- (5) 中央区社会福祉協議会等慈善団体への寄付
- (6) その他支部単位での地域ボランティア

【収益事業、その他事業等】

1. 会員の福利厚生に関する事業【厚生】

- (1) 会員企業とその従業員、家族が利用できる宿泊施設の利用推進
- (2) 会員企業及びその従業員等を対象とした各種保険事業の推進

2. 会員の支援に資するための事業【総務組織・事業研修・支部・部会】

- (1) 会員サービス事業の斡旋
- (2) 役員、会員を対象とした交流・親睦を目的とした事業

3. 組織・財政基盤の強化【総務組織・事業研修・厚生】

- (1) 年間を通じた特別会員を含めた会員増強運動の推進と目標数の設定
- (2) 「企業間異業種交流会」を開催し法人会の認知度、組織力を高める
- (3) 未収会費の回収

4. その他本会の目的を達成するために必要な事業【総務組織・支部・部会】

- (1) 通常総会・常任理事会・理事会・全体会議の開催
- (2) 支部総会・部会定時連絡協議会
- (3) テナントへの賃貸
- (4) 会議室のレンタル
- (5) 関係図書、セミナーの斡旋
- (6) 寄附金募集について一層のPRに努める

※別添「平成30年度 事業計画の主な日程一覧表」参照

平成30年度 事業計画の主な日程一覧表

項目・回数・講師	30/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	31/1月	2月	3月		
研修会・セミナー等	新設法人	3(火) 【税務署】		5(火) 【税務署】		2(木) 【税務署】		2(火) 【税務署】		4(火) 【税務署】		5(火) 【税務署】		
	決算法人	5(木) 【税務署】	10(木) 【税務署】	7(木) 【税務署】	5(木) 【税務署】	7(火) 【税務署】	4(火) 【月島】	4(木) 【税務署】	1(木) 【税務署】	() 【月島】	11(金) 【税務署】	7(木) 【税務署】	6(水) 【プロッサム】	
	法人税申告書セミナー(全6回)							第1回 【法人会】	第2回 【法人会】	第3回 【法人会】		第4回 【法人会】	第5回 【法人会】	第6回 【法人会】
	源泉税入門(全6回)							第1回 【法人会】	第2回 【法人会】	第3回 【法人会】		第4回 【法人会】	第5回 【法人会】	第6回 【法人会】
	特別説明会				23(月)【印刷】 「交際費」	22(水)【印刷】 「自己株式」			21(水)【印刷】 「別表4, 5」	11(火)【印刷】 「減価償却」	22(火)【印刷】 「役員給与」	19(火)【印刷】 「 未定 」		
	その他		新入社員・ 新任経理担当者 租税セミナー 14(月)【印刷】			経営者セミナー 「特別講演会」 21(火)【印刷】	経営者セミナー 「租税調査」 13(木)【印刷】		調査部法人 部会研修会 22(木) 【プロッサム】	経営者向 セミナー		第1ブロック研修 【プロッサム】 21(木)		
	簿記講習会・ 支部別研修会			19(火)第9支部 税務研修会 【月島区民館】	《簿記講習会》 7月～8月 全15回 補修講義 1回(11月) 18:00～20:30 (有料)		《支部別税務研修会(統一テーマ)》 1支部 6支部 2・3支部 7・8支部合同 4支部 9支部 5支部							
総会 理事会 委員会等	26(木) 監事監査会 【法人会】	15(火)常任理事会 【法人会】 17(木)税制委員会 【法人会】	15(金) 通常総会 【東武ホテル】	4(水)厚生委員会 【法人会】	27(月)三者協議会 【法人会】			9(金)常任理事会 全体会議 厚生連絡協議会 【プロッサム】		事業研修委員会 厚生委員会 広報委員会 【法人会】	三者協議会 税制委員会 総務組織委員会 【法人会】	常任理事会 【法人会】		
税連協	9(月) 税連協【税理士会】 銀の門キャンペーン		税連協【税理士会】 銀の門キャンペーン	20(金)税連協【税理士会】 意見交換会 【東武ホテル】			税連協【税理士会】 銀の門キャンペーン 16(金)納税表彰式 【プロッサム】			18(金)税連協 賀詞交歓会 【東武ホテル】	税連協【税理士会】 銀の門キャンペーン			
その他事業		10(木) 食育事業 苗植 【明正小学校】		お絵かきうちわ 贈呈式 【月島第1幼稚園】 【京橋社協】		6(木) 異業種交流会 【東武ホテル】	11(木)全国大会 【鳥取】	27(火)ぎんざ寄席 【プロッサム】 税の提言活動 【中央区役所】						
広報誌発行予定日	2(月)広報誌4・5月号		1(金)広報誌6・7月号		1(水)広報誌8・9・10月号			9(金)広報誌11・12・1月号		25(金)広報誌2・3月号				
税務相談	19(木) 【法人会】	17(木) 【法人会】	21(木) 【法人会】	19(木) 【法人会】	休み	13(木) 【法人会】	11(木) 【法人会】	15(木) 【法人会】	13(木) 【法人会】	8月、1～3月はお休み				
青年部会 ※租税教室は随時		25(金) 定時連絡協議会 【法人会】	16(土)租税教室 【佃島小学校】					9(金)青年の集い 【岐阜】 意見交換会				セミナー		
女性部会	7(金) 女性フォーラム 【山梨】		13(水) 定時連絡協議会 【法人会】	絵はがきコンクール募集(7/1～9/28)			(日)中央区健康 福祉まつり	税制セミナー	絵はがき表彰式	新春セミナー				

会場略：【法人会】…京橋法人会館 【税務署】…京橋税務署(大手町仮庁舎) 【月島】…月島社会教育会館ホール 【プロッサム】…銀座プロッサム(中央会館) 【印刷】…日本印刷会館

平成30年度 収支予算書

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	500	500	0
基本財産受取利息	500	500	0
特定資産運用益	70,000	70,000	0
特定資産受取利息	70,000	70,000	0
受取会費	53,000,000	57,000,000	△ 4,000,000
正会員受取会費	53,000,000	57,000,000	△ 4,000,000
事業収益	5,010,000	5,010,000	0
研修事業収益	950,000	1,000,000	△ 50,000
社会貢献事業収益	1,250,000	1,100,000	150,000
不動産賃貸事業収益	2,800,000	2,900,000	△ 100,000
書籍販売事業収益	10,000	10,000	0
受取補助金等	18,589,300	17,228,300	1,361,000
受取全法連助成金	15,689,300	15,408,300	281,000
受取東法連補助金	2,900,000	1,820,000	1,080,000
受取寄附金	350,000	300,000	50,000
受取寄附金	350,000	300,000	50,000
受取負担金	1,275,000	1,420,000	△ 145,000
受取負担金	1,275,000	1,420,000	△ 145,000
雑収益	500,100	470,100	30,000
受取利息	100	100	0
雑収益	500,000	470,000	30,000
経常収益計	78,794,900	81,498,900	△ 2,704,000
(2) 経常費用			
事業費	62,319,880	60,950,300	1,369,580
役員報酬・給料手当	27,983,430	28,079,300	△ 95,870
退職給付費用	784,000	784,000	0
福利厚生費	4,603,450	4,489,000	114,450
会議費	2,600,000	2,500,000	100,000
会場費	1,660,000	1,790,000	△ 130,000
旅費交通費	2,035,000	1,800,000	235,000
通信運搬費	3,345,000	3,000,000	345,000
減価償却費	2,300,000	2,200,000	100,000
消耗品費	680,000	590,000	90,000
修繕費	198,000	80,000	118,000
印刷製本費	2,700,000	2,780,000	△ 80,000
光熱水料費	720,000	720,000	0
賃借料	744,000	720,000	24,000
保険料	1,227,000	1,408,000	△ 181,000
諸謝金	3,600,000	3,600,000	0
租税公課	1,110,000	1,120,000	△ 10,000
支払負担金	510,000	450,000	60,000
支払寄附金	0	40,000	△ 40,000
委託費	4,000,000	3,640,000	360,000
新聞図書費	730,000	550,000	180,000
渉外費	10,000	10,000	0
雑費	780,000	600,000	180,000
管理費	18,019,120	18,451,400	△ 432,280
役員報酬・給料手当	7,066,570	7,090,400	△ 23,830
退職給付費用	200,000	200,000	0
福利厚生費	1,146,550	1,111,000	35,550
会議費	1,850,000	2,100,000	△ 250,000
会場費	360,000	350,000	10,000
旅費交通費	340,000	320,000	20,000
通信運搬費	650,000	800,000	△ 150,000
減価償却費	465,000	440,000	25,000
消耗品費	450,000	420,000	30,000
修繕費	40,000	20,000	20,000
印刷製本費	950,000	1,000,000	△ 50,000
光熱水料費	150,000	180,000	△ 30,000
賃借料	186,000	220,000	△ 34,000
保険料	280,000	330,000	△ 50,000
広告宣伝費	100,000	100,000	0
租税公課	230,000	220,000	10,000
支払負担金	500,000	500,000	0
支払寄附金	30,000	0	30,000
委託費	1,875,000	1,800,000	75,000
新聞図書費	100,000	100,000	0
渉外費	250,000	250,000	0
雑費	800,000	900,000	△ 100,000
経常費用計	80,339,000	79,401,700	937,300
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,544,100	2,097,200	△ 3,641,300
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,544,100	2,097,200	△ 3,641,300
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,544,100	2,097,200	△ 3,641,300
法人税・住民税及び事業税	100,000	200,000	△ 100,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,644,100	1,897,200	△ 3,541,300
一般正味財産期首残高	330,198,333	329,303,093	895,240
一般正味財産期末残高	328,554,233	331,200,293	△ 2,646,060
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	15,689,300	15,408,300	281,000
受取全法連助成金	15,689,300	15,408,300	281,000
一般正味財産への振替額	△ 15,689,300	△ 15,408,300	△ 281,000
一般正味財産への振替額	△ 15,689,300	△ 15,408,300	△ 281,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	328,554,233	331,200,293	△ 2,646,060

「本会規程」の改定と創設（3/16 理事会承認）

本会規程	現 行 規 程		改 定 案		備 考
	条 項	規 程 内 容	条 項	改 定 内 容	
個人情報取扱規程	(個人情報) 第2条	<p>現行の個人情報の定義は、</p> <p>「会員企業の代表者および当法人会役員に関する情報並びに当法人会が実施する事業等に参画した個人に関する情報……特定の個人を識別できるものを指す。」</p> <p>であるが、改正により、個人情報の定義が明確化され、従来の個人情報の定義に加え右記の2種類が新たに個人情報の定義と定められたことにより改定する。</p>	(定義) 第2条 改定	<p>定義に次の(1)、(2)を追加</p> <p>(1)個人識別符号 【解説】改正によって個人情報の定義が拡充し、《指紋データ、顔認識データ》や個人に割り当てられた番号《旅券番号、運転免許証番号》等が個人識別符号として個人情報に位置づけられた。</p> <p>(2)要配慮個人情報 要配慮個人情報とは、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪の経歴…（省略）、偏見その他の不利益が生じないように、その取扱いに特に配慮を要するものとして政令で定める記述等が含まれる個人情報をいう。</p>	全法連提供 法人会 用モデル を準用
	【解説】	<p>平成29年5月30日の「改正個人情報保護法」施行に伴い、現行の「個人情報取扱規程」（平成25年4月1日施行）を改正法に基づいた規程に改定する。</p> <p>下記(参考)の改正項目のうち、赤字の項目に対し、新規並びに改定条文をもって対応する。</p> <p>(参考) 改正法の項目 ①個人情報定義の明確化 → 第2条を改定 ②適切な規律の下で個人情報等の有用性を確保 ③保護の強化(名簿屋対策) → 第10条、第14条を追加 ④個人情報保護委員会の新設及びその権限 ⑤個人情報取扱のグローバル化 ⑥その他</p>	(個人情報等の消去・廃棄) 第10条 新規	<p>(1)保有する必要のなくなった個人データについては、直ちに消去・破棄しなければならない</p> <p>(2)個人情報管理責任者は、個人データの消去・破棄を行うに当たり、消去・廃棄の日、内容、消去方法を書面に記録し、これを本会の「事務処理規定」に定める期間、保存しなければならない。</p> <p>【解説】従来は、「個人情報取扱における安全管理対策要領」に記載していたが、本規程に加えることで、コンプライアンス体制の強化を図る。</p>	
	《30.4.1改定》		(第三者提供を受ける際の確認及び記録) 第14条 新規	<p>第三者から個人データの提供を受けるに際し、個人情報保護委員会規則の定めに従い次の確認を行う</p> <p>(1)第三者の氏名、名称、住所の確認 (2)法人の場合は代表者・管理者名の確認 (3)個人データの取得の経緯</p>	
		その他	新規条文の追加等に伴う条文番号の変更		
個人情報保護に関する基本方針		<p>現行の個人情報取扱に関する規程等は、</p> <p>①個人情報取扱規程 ②個人情報取扱における安全管理対策要領であり、上記に加え、 ③個人情報保護に関する基本方針を創設し、ホームページで公表(利用目的の具体的な明示、相談・苦情窓口の公表等)することにより、法令遵守を示し、社会的信頼を高める。</p>	<p>【基本方針要旨】</p> <p>1. 個人情報の取得…本会は、個人情報の利用目的を明らかにし適正かつ公正な手続きによって取得した情報を取り扱います。</p> <p>2. 利用目的及び保護…個人情報を以下の利用目的の範囲内で利用します。 また、(省略)…を除いて、個人情報を第三者へ提供することはいたしません。</p> <p>【利用目的】の具体的な明示 (1)税法・税務等に関する研修会・講演会・セミナー等の実施及びその案内 (2)税務等に関する相談の実施及びその案内等の提供 (3)税法・税務等の普及広報のための広報誌・機関誌等の提供 その他(10)まで列挙</p>		
《30.4.1創設》					

平成29年度 会員増強功労者の表彰

《 敬称略 》

北 見 芳 夫 常任理事（第7支部長）

出 竹 亜 也 子 （大同生命保険株）

【平成29年度 正味財産増減計算書】

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	H29決算合計	H28決算合計	増減	備考
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	541	0	541	541	0	設立時からの基本財産(定期預金5,419,514の利息)
基本財産受取利息	0	0	541	0	541	541	0	
特定資産運用益	0	0	69,324	0	69,324	76,362	△ 7,038	特定資産の定期預金利息
特定資産受取利息	0	0	69,324	0	69,324	76,362	△ 7,038	
受取会費	28,020,300	5,604,060	22,416,240	0	56,040,600	60,822,600	△ 4,782,000	高階級の脱会法人与会員減少で大幅減少
正会員受取会費	28,020,300	5,604,060	22,416,240	0	56,040,600	60,822,600	△ 4,782,000	年会費18千円以上の脱会96社:2,500千円
事業収益	2,195,060	2,781,685	0	0	4,976,745	4,637,603	339,142	ほぼ前年並みで、当初予算並み
研修事業収益	917,060	0	0	0	917,060	603,680	313,380	簿記講習・研修会受講料、研修用図書販売収入
社会貢献事業収益	1,278,000	0	0	0	1,278,000	1,230,000	48,000	ぎんざ寄席収入増48千円
不動産賃貸事業収益	0	2,767,895	0	0	2,767,895	2,800,024	△ 32,129	1階テナント賃料、2階貸会議室収入
書籍販売事業	0	13,790	0	0	13,790	3,899	9,891	書籍の斡旋手数料(収益事業分)
受取補助金等	16,606,074	239,555	958,219	0	17,803,848	17,361,398	442,450	東法連補助金の増収で増額
受取全法連補助金	15,408,300	0	0	0	15,408,300	15,458,900	△ 50,600	助成金(A)
受取東法連補助金	1,197,774	239,555	958,219	0	2,395,548	1,902,498	493,050	研修参加率副賞20万、ふやそキャンペーン等20万増額
受取寄附金	220,000	44,000	176,000	0	440,000	290,000	150,000	前年より大幅増額(定着化!)
受取寄附金	220,000	44,000	176,000	0	440,000	290,000	150,000	18法人、2個人からの寄付金(大幅UP)
受取負担金	0	496,500	755,000	0	1,251,500	1,211,405	40,095	新規の異業種交流会により若干の増収
受取負担金	0	496,500	755,000	0	1,251,500	1,211,405	40,095	総会・部会・支部・異業種の受取参加費
雑収益	0	55,000	422,061	0	477,061	496,606	△ 19,545	前年実績並み
受取利息	0	0	61	0	61	106	△ 45	普通預金利息
雑収益	0	55,000	422,000	0	477,000	496,500	△ 19,500	優申会事務委託費、斡旋手数料等
経常収益計	47,041,434	9,220,800	24,797,385	0	81,059,619	84,896,515	△ 3,836,896	会費収入の大幅減収と補助金・寄附金の増収
(2) 経常費用								
事業費・管理費	56,651,211	7,899,445	15,078,922	0	79,629,578	76,641,778	2,987,800	
役員報酬・給料手当	28,551,266	1,281,728	5,000,104	0	34,833,098	34,171,503	661,595	若手事務局員の昇給(予算額より△240千円)
退職給付費用	839,155	22,829	122,016	0	984,000	984,000	0	東法連・特退共積立金
福利厚生費	4,725,456	128,554	848,296	0	5,702,306	5,618,140	84,166	社保、年金、雇用保険料事業主負担分
会議費	228,393	2,252,753	1,808,291	0	4,289,437	3,727,972	561,465	各種会議の飲食、支部・部会飲食経費等(新規異業種交流会で800千円増額)
会場費	1,678,947	100,000	369,773	0	2,148,720	1,902,774	245,946	支部・部会総会、研修会、ぎんざ寄席等会場費、新規異業種交流会会場費が増額
旅費交通費	2,068,113	58,064	227,116	0	2,353,293	2,252,191	101,102	各全国大会旅費、通勤定期代、支部・部会バス借上代等
通信運搬費	3,306,387	34,908	630,504	0	3,971,799	3,735,413	236,386	会報発送諸費、HP管理料他(FAXサービス料大幅増、新事業案内文書郵送料)
減価償却費	1,622,592	639,262	442,018	0	2,703,872	2,640,226	63,646	建物+付属設備+備品(※H29、PC1台購入)
消耗品費	526,321	11,301	301,521	0	839,143	775,249	63,894	コピー用紙代、文具等消耗品代
修繕費	139,352	58,901	39,347	0	237,600	0	237,600	臨時空調設備点検代ほか
印刷製本費	2,749,801	174,939	899,377	0	3,824,117	3,770,319	53,798	会報、絵はがき増刷、コピーの使用料
光熱水料費	502,785	212,516	141,962	0	857,263	858,776	△ 1,513	水道・電気料
賃借料	572,301	15,570	122,094	0	709,965	693,878	16,087	電話機他、リース料
保険料	1,429,430	73,213	214,129	0	1,716,772	1,694,755	22,017	大型保障制度、職員がん保険、法人会活動保険、火災保険料等
諸謝金(事業費だけ)	3,373,700	0	0	0	3,373,700	3,503,429	△ 129,729	研修会講師謝金、ぎんざ寄席出演料、▲要因:支部独自研修会未実施のため
租税公課	770,543	325,691	231,426	0	1,327,660	1,347,680	△ 20,020	固定資産税、都税償却資産税、印紙代等
広告宣伝費(管理費だけ)	0	0	100,000	0	100,000	90,000	10,000	出版物等への広告掲載料
支払負担金	281,000	230,492	487,900	0	999,392	949,400	49,992	全国大会・納表・各催事の分担金、研修会、会議等参加費等
支払寄付金(管理費だけ)	0	0	30,000	0	30,000	30,000	0	ユニセフ、赤十字等への寄附
委託費	1,888,225	1,992,169	1,829,146	0	5,709,540	5,443,780	265,760	推進員業務委託費、ビル管理料(空調臨時点検3回分含む)、OAG顧問報酬
新聞図書費	839,132	0	94,943	0	934,075	634,080	299,995	研修会用教材(統一支部用小冊子:昨年比約19万増額)、備え置き本代、新聞代等
渉外費	5,440	0	306,393	0	311,833	374,525	△ 62,692	絵はがき会場土産等、慶弔費等 ※前年は熊本地震の義援金あり
雑費	552,872	286,555	832,566	0	1,671,993	1,443,688	228,305	諸雑費(絵はがきコンクール展示用品増、ふやそ2万社キャンペーン配布物購入代増(補助金で相殺))
経常費用計	56,651,211	7,899,445	15,078,922	0	79,629,578	76,641,778	2,987,800	若手事務局員の人件費増と新規事業の拡大等
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,609,777	1,321,355	9,718,463	0	1,430,041	8,254,737	△ 6,824,696	※前年は、会費改定増収もあり大幅黒字
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	
評価損益等計(この欄再表示)	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	△ 9,609,777	1,321,355	9,718,463	0	1,430,041	8,254,737	△ 6,824,696	前年よりは少ないが、6期連続黒字収支
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
中科目別記載	0	0	0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用								
固定資産除却損	0	0	1	0	1	0	1	1
雑損失	232,400	46,480	185,920	0	464,800	504,300	△ 39,500	1 ソーター除却 前期未収会費の損失経理
経常外費用計	232,400	46,480	185,920	0	464,801	504,300	△ 39,499	
当期経常外増減額	△ 232,400	△ 46,480	△ 185,921	0	△ 464,801	△ 504,300	39,499	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 9,842,177	1,274,875	9,532,542	0	965,240	7,750,437	△ 6,785,197	
法人税・住民税及び事業税	0	70,000	0	0	70,000	70,000	0	法人都道府県民税の均等割り分
法人税等調整額	0	0	0	0	0	0	0	
過年度法人調整	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 9,842,177	1,204,875	9,532,542	0	895,240	7,680,437	△ 6,785,197	P9の一般正味財産増加額に一致
一般正味財産期首残高	0	0	329,303,093	0	329,303,093	321,622,656	7,680,437	
一般正味財産期末残高	△ 9,842,177	1,204,875	338,835,635	0	330,198,333	329,303,093	895,240	
II 指定正味財産増減の部								
受取補助金等	15,408,300	0	0	0	15,408,300	15,458,900	△ 50,600	★全法連からの助成金が、公益事業への
受取全法連補助金	15,408,300	0	0	0	15,408,300	15,458,900	△ 50,600	使用が義務付けられていることから、指定
一般正味財産への振替額	△ 15,408,300	0	0	0	△ 15,408,300	△ 15,458,900	50,600	財産から一般正味財産に振替えたもの
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	△ 9,842,177	1,204,875	338,835,635	0	330,198,333	329,303,093	895,240	●過去6期で18,451千円の正味財産増額